

エスビー食品のサステナビリティ

私たちは、「地の恵み」を事業の核とする企業として、社会や環境との調和を図り、理念と行動規範に基づく活動を通じて、すべてのステークホルダーの皆様から信頼を得られるよう努めるとともに、持続可能な社会の実現に貢献します。

社会に価値を提供する企業として永続的に存在し、成長し続けるため、ステークホルダーの皆様のニーズや期待を踏まえ、全社員が拠り所とすべき「エスビー食品ミッション」を特定しました。特定したミッションは、外部環境やステークホルダーの声を反映させるため、定期的に見直しを図っていきます。

認識する課題

外部環境

E 環境

- 産地の気候や自然環境の影響

S 社会

- 食の安全・安心への関心の高まり
- 物流コストの上昇
- 原材料価格の高騰
- お客様の要望の多様化

G ガバナンス

- 食品に関する法規制の変更
- 各国の法規制への対応
- ガバナンス強化の要請

エスビー食品行動規範

理念とビジョンの実現に向けて、私達が社会の一員としての役割を果たすために共有すべき判断基準や価値観。

エスビー食品ミッション

ステークホルダーの皆様のニーズや期待を踏まえた、エスビー食品が取り組む社会・環境問題の目標。

ESG区分

- E Environment = 環境
- S Social = 社会
- G Governance = ガバナンス

企業理念

「食卓に、自然としあわせを。」



エスビー食品ミッション

環境負荷の低減

食品廃棄物の再生利用などの実施率の向上、廃棄物など最終処分量の低減、ゼロエミッション、温室効果ガスの抑制、水使用量の削減に関する定量的な目標を設定し、達成に向けて取り組みます。

社会・環境に配慮した商品の提供

開発・調達・生産・物流の各段階で、社会と環境に配慮した商品の提供に取り組みます。

グループ全体の社会・環境マネジメント強化

社会貢献や環境負荷低減に向けた活動や、それらを実践するための社員教育のさらなる推進により、グループ全体の社会・環境意識向上に取り組みます。

安全・安心への取り組み強化

商品の開発・調達・生産において、安全性向上に取り組むとともに、正確な商品情報をよりわかりやすくお伝えし、お客様が満足と安心を得られるよう努めます。

地域交流・国際交流の推進

地域社会と密接な連携・協調を図るなど、社会の一員として社会貢献活動に積極的に取り組みます。

ダイバーシティの推進

企業活動に多様な視点を取り入れることを通じ、お客様のご要望に広く深くお応えできるよう、多様な人材が主体性を持って活躍できる環境整備に積極的に取り組みます。

SDGsとの関連性

持続可能な原料調達に関するコミットメント

1 香辛料

主要香辛料*について、2030年を目標として安全・人権・環境・コンプライアンスに配慮した持続可能な調達を目指します。また、フェアトレード・有機認証香辛料の調達や契約栽培の拡大も引き続き進めていきます。

*主要香辛料:こしょう・唐辛子・マスタード・パセリ・ローレル・オレガノ・わさび

2 パーム油

エスビー食品グループの全製品に使用しているパーム油を2023年までに100%RSPO認証油に切り替えます。

3 紙

エスビー食品グループのカレーなどのルウ製品、レトルトおよびチューブ入り香辛料のパッケージに使用している紙を2023年までに100%FSC認証紙に切り替えます。

S & B ポジティブアクション

女性役員の 早期任用 5年以内 (2019年度までの任用)	女性管理職比率 (2014年12月期定時8.4%) 2020年15% 2023年20%	新卒採用 女性比率 40%以上 を継続
----------------------------------------	------------------------------------------------------	------------------------------

2019年4月現在
女性役員…1人任用
女性管理職比率…15.9%
新卒採用女性比率…
2015年度以降40%以上継続

エスビー食品のサステナビリティ